

令和六年度 入学式式辞

正門アプローチの坂を桜と桜草が彩る春爛漫の今日の佳き日に、ご来賓と多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに大阪府立清水谷高等学校令和六年度入学式を挙行できますことは誠に慶びに堪えません。只今入学を許可された三百二十名

の皆さん、ご入学おめでとう。清水谷高校を代表して、皆さんの入学を心から歓迎します。保護者の皆様には、新たに清水谷高校の制服姿になられたお子様の姿に感慨も一入のことと拝察します。お子様の清水谷高校へのご入学、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

さて、新入生の皆さん、皆さんは先般の入学選抜試験を見事に突破し、今日から清水谷高校の栄えある第七十九期生になりました。さて、皆さんが清水谷高校に入ったのは何のためですか？

- ① もっと勉強して将来役立つ学力をつけたい！
- ② 良い大学に進学して良い仕事に就くため？
- ③ 部活を楽しみたい！自分の力を試したい！
- ④ 中学とは違う新しい友達や仲間を作りたい！
- ⑤ もしかして素敵な相手に出会って恋をする？

どうですか？ もし「清水谷高校に入ったのは何のためか」という質問を清水谷高校の校長がされたらどう答えるか、それは『人生を幸せに生きていくため』と答えます。それでは新入生の皆さんは、どうすれば幸せになれると思いますか？

- ② 名門有名大学を出て、有名企業に入ること？
- ② 医師や薬剤師、看護師等有利な資格を取る？
- ③ 非正規ではなく、とにかく正規職に就く？
- ④ でもＡＩやロボットに仕事を奪われるかも？
- ⑤ 素敵なパートナーを得て理想の家族を作る？

どうですか？ この質問に清水谷高校の校長が答えるなら、『変化する社会の中で自分が出来ることを見つけ、役割を得て人の役に立ち、使命を果たす。』ことが大切だと考えています。誰かを幸せにすることが、自分を幸せにするのです。

テレビ東京の「開運！なんでも鑑定団」に鑑定士として出演している北原照久さんは、おもちゃのコレクターで世界的に有名になり、横須賀にある旧竹田宮別邸という大豪邸に住む富豪の一人ですが、人間にとって究極の幸せは、愛されること、

褒められること、必要とされること、後に立つこと、の四つだと言われています。また、運が良くなる魔法の言葉は『感謝と有難う』で、運をさらに良くする言葉として、「愛しています」や「許します」などを挙げています。「勉強好きになる」

ことや「素直である」ことも大事だそうです。

清水谷高校に伝わる大切な精神に『愛と恕』があります。初代校長の大村忠次郎先生が唱えられたもので、西洋のキリスト教にある無償の『愛』、代償を求めずに他の人やものにいつも配慮する

愛の寛い心と、東洋の儒教の精神にある「恕」、一切を許し包容して、進歩向上する心を合わせた精神のことで、人が人生を幸せに生きていくための大事な教えであると思います。先程の北原さんの言葉とも繋がる所がありますが、教育的に当て

はめて言えば、人は皆それぞれ違うという「個性」を尊び、「多様性」を大事にしながら、色々な人たちと「共生」していくことではないでしょうか。今日は新聞社の記者の方が、この入学式の取材に来られています。事前のお話では日本で初めてセーラー服を制服にしたという伝統を持つ清水谷高校が、時代の変化に応じて、昨年度から性の多様性に敵う新たな制服の選択肢を加えたことに関心を持たれているとのことでした。同一規格で大量生産と大量消費をめざした時代は終わり、

「個性」と「多様性」に価値を置き、多様な人と「共生」をすることは、二十一世紀の世界を持続可能にしていく鍵です。新入生の皆さん、今日から皆さんも清水谷高校の一員です。新たな時代の新たな頁を一人ひとりの主体性と個性でどう

描いていくか、切り開いて行くかを考えていきましょう。先輩達が築いた歴史と伝統を踏まえつつ、清水谷で学ぶことを糧に、どんな夢を描き世界を目指すのか。自分で好きなことを見つけてそれで社会に貢献するのも良いし、ただ目の前の道

を一生懸命に進む中で何か掴むことがあるかもしれない。人生の紙飛行機はその距離でなく、どう飛んだかどこを飛んだかが一番大切なのです。是非「Stay Confident, Stay Elegant」優雅堂々と、そして「The blue-sky is the limit.」

まさに「青天を衝く」気持ちでチャレンジ精神を持って、失敗を怖れず挑戦していきましょう。

我々教職員も皆さんを見守り、出来る限り応援をします。それが、「学びの庭に光あれ 学びの友に栄あれ」と先ほど聴いた校歌に歌う清水谷高校の伝統を引き継ぐことになると思います。清水谷高校第七十九期生の新生の皆さんが、この春の百花繚乱の如く、勉学に、部活に、学校行事に、三百二十のオニリーワンの花を見事に咲かせて成長し充実した三年間にすることを期待します。

結びに、この式典に参加しているすべての皆さんの幸せを祈念して式辞とします。

本日は、ご入学誠におめでとうございます。

令和六年四月八日 大阪府立清水谷高等学校

校長 日 笠 賢